

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号		105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	40	土木費	項	10	道路橋梁費	目	1	道路維持費
事業番号		1186	事業名		橋梁長寿命化修繕事業			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		町が管理するすべての橋梁			総合計画における位置づけ		
						22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にした いのか)		早期修繕を実施し、予防保全型の補修を行うことで コスト削減を図りながら橋梁を適切な状態にする。			「大山町魅力向上の5本柱」 における位置づけ		
						安心で快適なまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
						道路法		
補正前		今回補正額	今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
51,600		△ 7,000	△ 4,350		△ 2,600		△ 50	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 今年度計画していた橋梁の工法検討を行った結果、減額となつたため橋梁補修調査設計委託の予算を点検の予算に組み替える。					委託料 橋梁補修調査設計委託 △ 7,000千円			
【事業概要】 橋梁点検により修繕が必要と判断された橋梁について、橋梁長寿命化修繕計画に基づき早期修繕を行う。								
【主な内容】 ・補修調査設計委託 みどり区歩道橋補修調査設計一式 ・橋梁補修積算現場支援委託料一式 ・橋梁補修工事 大和田橋外2橋 橋梁補修工事								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
55-10-40-10-2		道路メンテナンス補助金		31,073	-4,350	62.15%	-	
90-5-40-27-5		過疎対策事業		51,800	-2,600	100%	70%	

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号		105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	40	土木費	項	10	道路橋梁費	目	1	道路維持費
事業番号		1201	事業名		橋梁定期点検事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町が管理するすべての橋梁			総合計画における位置づけ		
						22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたのか)		5年に1度点検を実施することで損傷の早期発見し効率的な維持管理を行うことで適切な状態にする。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						安心で快適なまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
						道路法		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,000		7,000		4,350				2,650
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 今年度予定していた定期点検を点検計画の見直しに伴い10橋追加し24橋する必要になったため、橋梁補修調査設計委託の予算を組み替える。 【事業概要】 町が管理する延長2.0m以上の全ての橋梁(162橋)について、損傷の早期発見・経過観察・効率的な維持管理を図るため、5年に1度点検を実施する。 【主な内容】 ・橋梁点検委託 阿弥陀川橋外37橋 (直営点検14橋 委託点検24橋) 【3巡目取組予定】 令和6年度 14橋 令和7年度 38橋 令和8年度 48橋 令和9年度 28橋 令和10年度 34橋 (財源内訳の詳細 単位:千円)						委託料 橋梁点検委託		7,000千円
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
90-5-10-27-2		道路メンテナンス補助金		11,808	4,350	62.15%	-	
90-5-10-27-2		過疎対策事業ソフト事業		10,100	0	100%	70%	

令和7年第7回定例会

議案説明資料

提出課：建設課

議案番号		105	令和7年度大山町一般会計補正予算(第5号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	40	土木費	項	25	住宅費	目	1	住宅管理費
事業番号		269	事業名		住宅管理費(一般)			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		町営住宅			総合計画における位置づけ		
						20 IUターンの受け皿となるかっこいい住 まいをつくらう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にした いのか)		維持管理を行うとともに、居住環境の確保を図る。			「大山町魅力向上の5本柱」 における位置づけ		
						安心で快適なまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				公営住宅法 大山町営住宅条例				
補正前		今回補正額	今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
12,487		1,350					1,350	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
工事請負費 耐用年数が経過した町営住宅を令和6年度に払い下げを 受けたさざんか台団倉庫3棟のうち希望のあった1棟の 切り離し工事を行う。 工事請負費 3,100,000円 支出見込額 既予算額 3,100,000円 -1,750,000円=1,350,000円					工事請負費 1,350千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	